

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|-------------------------------------|
| 事業名 | 村民の元気と健康を守る配食事業 |
| 事業主体 (連絡先) | 特定非営利活動法人 安心生活支援ごごみ 0261-82-2853 |
| 事業区分 | ②保健・医療・福祉の充実に関する事業 |
| 事業タイプ | ソフト・ハード |
| 総事業費 | 2,498,651円 (うち支援金: 1,219,000円) |

事業内容

- 1、小谷村の配食サービスの無い平日週3日の昼・夜に村内の配食サービスを希望する高齢者等に配食サービスを提供し、食事面での健康管理を行いました。
- 2、配食サービスを希望する高齢者が自立して食事が行なえるよう、身体状況にあった方法も考え配食を提供しました。
- 3、地域公民館等で開催される各種介護予防事業等へ昼食(お弁当)を提供し、大勢でとる食事の場を提供しました。



※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

- ・村内の配食サービスのニーズが把握でき、小谷村では支援できない世帯の配食支援が行なえました。また、温かいまま食事を提供する事ができました。
- ・配食サービスを行うことで安否確認の増加となり、見守りの機能もはたし、独居や高齢者世帯等でも在宅生活が継続できたと思われます。
- ・集いの場へお弁当を提供は、大勢で楽しく食事を摂る事により、集いの場へ足を運ぶことにより引きこもり予防に繋がったと考えます。

【目標・ねらい】

- 配食サービスの拡大
- 安否確認の増加
- 温かいままでの食事の提供
- 集いの場へのお弁当の提供による、高齢者の健康管理及び生きがい対策

※2 自己評価 (事業効果) 【 B 】

今後の取り組み

小谷村の配食サービスが無い曜日にサービスを提供することで、高齢者のニーズが把握できることから、今後も小谷村と連携をとりながらサービスの提供を継続していきます。お弁当の配食サービスにより、独り暮らしや高齢者世帯の方々が交流する時間が増え、喜びや楽しみが増え生きがいに繋がっていく事ができています。このことが介護予防に繋がるよう事業を行う必要があります。小谷村では買い物弱者の問題が課題となっています。元気づくり支援金で車の確保が行なえたことから、次年度はこの車を利用し買い物支援及び宅配サービスを行い、自宅での生活を継続できるよう支援を行っていく予定です。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある